

① 研究課題名：

心不全を合併した心房細動に対するクライオカテーターアブレーション治療の予後に関する多施設共同研究

② 研究の目的：

今回心不全を合併した心房細動に対してクライオカテーターアブレーション治療を行った症例について、その予後や経過を詳細にまとめ、心不全に対するクライオカテーターアブレーションの成績と安全性について明らかにすることを目的としています。

③ 研究期間：西暦 2010年10月 ～ 2022年 3月 31日

④ 研究責任者及び研究実施施設

研究責任者：名古屋大学大学院医学研究科 循環器内科 室原 豊明

研究実施施設：名古屋市立東部医療センターはじめ本研究に参加する施設

⑤ 研究の対象：

2014年7月1日～2019年12月31日までに、心房細動に対してクライオカテーターアブレーション治療を受けられた方のうち症例のうち、心不全*を合併している方。

*：心不全の定義：過去の心不全入院の既往・診断、利尿剤内服、自覚症状、BNP値100 pg/mL以上、心臓超音波検査による心機能低下等の所見を参考として、日本循環器学会/日本心不全学会・急性・慢性心不全診療ガイドライン（2017年改訂版）に準じる。

⑥ 調査項目：

- a) 基本情報：年齢、性別、生年月日、身長、体重、心房細動自覚症状の有無、治療目的、心房細動罹患期間、治療歴や病歴、服薬歴、心不全の程度、心不全の原因、
- b) 治療情報：アブレーション手術の内容、周術期合併症、術後の経過、再発の有無、術後の治療の詳細、心臓超音波検査所見、心電図検査所見、ホルター心電図検査
- c) 予後情報：血液・生化学検査結果、全死亡や心不全入院の有無、フォローアップの状況、経過の詳細

⑦ 研究の方法：

研究担当医師が、対象となる方の診療録より「⑥調査項目」の情報を調査し、「データシート」に入力します。データシートは、金沢大学附属病院整形外科に送付されデータ解析が行われます。

⑧ 研究成果の公開

本研究は、学会や医学専門雑誌上で公表する予定です。

⑨ 個人情報の保護

この研究で使用する情報に、個人を特定する情報（あなたのお名前、ID、住所等）は含まれませんので、あなたの個人情報が外部に漏れることはありません。

この研究に参加したくない（あなたのデータを使ってほしくない）場合は医療者にその旨をお伝えください。提供されたデータの削除はできませんが、解析を行う対象から除外されます。不参加のお申し出をされた場合であっても、あなたが不利益を受けることはありません。

⑩ 利益相反

本研究に係る利益相反はありません。

⑫ 問い合わせ先

研究事務局	所属	研究責任者
名古屋市立東部医療センター 住所：〒464-8547 名古屋市千種区若水1丁目2番23号	循環器内科	関本 暁 TEL : 052-721-7171 (代表)